



2022-1 次隊 岡崎 友里

ラマダン^{づき}月がやってきた!

3月、日本ではまさに、お別れの季節となりましたね。6年生のみなさん、卒業おめでとうございます!ヨルダンでは、3月12日から30日間のラマダン(断食月)に入りました。私にとっては2回目のラマダンです。(ラマダンについてはNo.24~27を参考にしてください。)

そして、そんな3月、私も協力隊を卒業します!まだまだ名残惜しい気持ちでいっぱいなのですが、ヨルダンでの任期を終え、日本へ帰国します。ラマダンの最初の1週間を慣れ親しんだマダバで、一緒に働いてきた同僚や仲良くしてもらった友人に「イフタール」へ招待してもらい、最後までアラブ料理とアラブ人との時間を堪能しました。



イフタールのご飯の量に毎回驚いてしまいます。家族が集まって大きなお皿を囲むのはいいですね♪



ラマダン崩箇の限定デザートと言えば、「カターエフ」そのまま食べるもの、揚げたもの、焼いたもの、どれもおいしいです。



thank you

ふり返ってみると、いつもだれかがそばにいてくれ、常に人に囲まれていました。ヨルダンの人、いやもっと広くアラブ人は、外国人であっても「独り」にしない。させない。そんな人柄の人が多かったです。外国へ来て、自分が外国人として過ごして、少数派(マイノリティ)も体験しました。言葉が通じずに困ったことも、物珍しさにじろじろ見られたり、からかわれたりすることもありました。一方で、多くの方が「اهلاً وسهلاً (アハランワサハラン)」というアラビア語で迎えてくれました。意味は、「ようこそ、歓迎します!」とよく訳されますが、直訳すると、「(あなたが会った人は、)家族のような人です。どうぞくつろいでください。」という意味です。初対面の人でもこの言葉で迎え、アラブ人の人柄をよく表すアラビア語の一つと言えます。そして、私は言葉の通り、本当に家族のように迎えてくれる心温かい人たちと出逢うことができました。「ありがとう」という言葉では伝えきれない感謝の気持ちでいっぱいです。

日本に居た頃は、ヨルダンなんて、どこだろう?どんな人があるんだろう?何食べてるんだろう?と「知らない」国の一つにすぎませんでした。しかし約1年と8か月の間、こうして生活してみると、「知らない人たちが暮らす知らない国」は、いつの間にか、「かけがえのない大切な人たちが暮らす親しみのある国」になっていました。ついに来た別れのタイミング、涙なしには別れられないほど、自分にとって大切な大きな存在になっていたことに気付かされました。

602日のヨルダン時間

人生で初めて上陸したヨルダンハシェミテ王国での生活、事前の情報からは知り得なかったことが起こり、刺激を受け、落ち込んだり、感動したり、本当に充実した日々を送ることができました。数えてみると、602日という時間をヨルダンで過ごしたようです。そのうち、活動した日数は324日、行ったアクティビティの授業時間は740時間。学校4校のうち、関わった先生たちは約100人、関わった子どもは、2000人以上。載せきれない写真、紹介しきれなかったことが山ほど…全てがかけがえのない宝物です。



現地の人たちはもちろん、ヨルダンで出会った他の隊員さんや日本人の方々、特にたまたま偶然同じ時期に同じ国へ派遣となった素敵な仲間(同期)に支えられ、ここまでこれました。残念ながらヨルダンからのお便りはこれが最後となりますが、読んでくださったみなさん、ありがとうございました!日本へ帰国し、新たな「始まり」を迎えるつもりです。いつかどこかで、また会いましょう!

Let's talk in Arabic

最後に紹介するのは、現地の人々が挨拶の次によく使う?!文化や宗教も反映されているなあと感じる言葉です。

ان شاء الله インシャーアッラー 意味:神が望むなら/神のみぞ知る

イスラム教を信仰する人たちにとって全ては神によって決められたことという考え方から、例えば、「明日〇時に会いましょう。」と未来の予定を立てて伝えると、「インシャーアッラー(神が望むなら)」と返ってきます。もちろん人によって異なりますが、たったこの一言でも、「絶対とは言い切れないけど、明日体調が悪くなったら行けないかもしれない。でも、神が望みさえすればその約束は果たされるだろう。」という意味が含まれていることも…つまり、約束を取り付けたと思っても、人によってその約束の実現率は、この言葉では測り切れない大きな幅があるのです。人によっては強い意思からインシャーアッラーと口にして、約束を守る人もいます。一方で行けたら行くね。という軽い気持ちの人もあります。見極めの難しい言葉ではありますが、ある意味で流れに任せるおらかな性格も表しているとつくづく感じました。

それでは、ここまで!みなさん、また会いましょう!インシャーアッラー!

続きはまたいつか! مع السلامة